

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-066158

(43)Date of publication of application : 09.03.1999

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

G06F 3/14

G06F 13/00

(21)Application number : 09-216875

(71)Applicant : NIPPON TELEGR & TELEPH  
CORP <NTT>

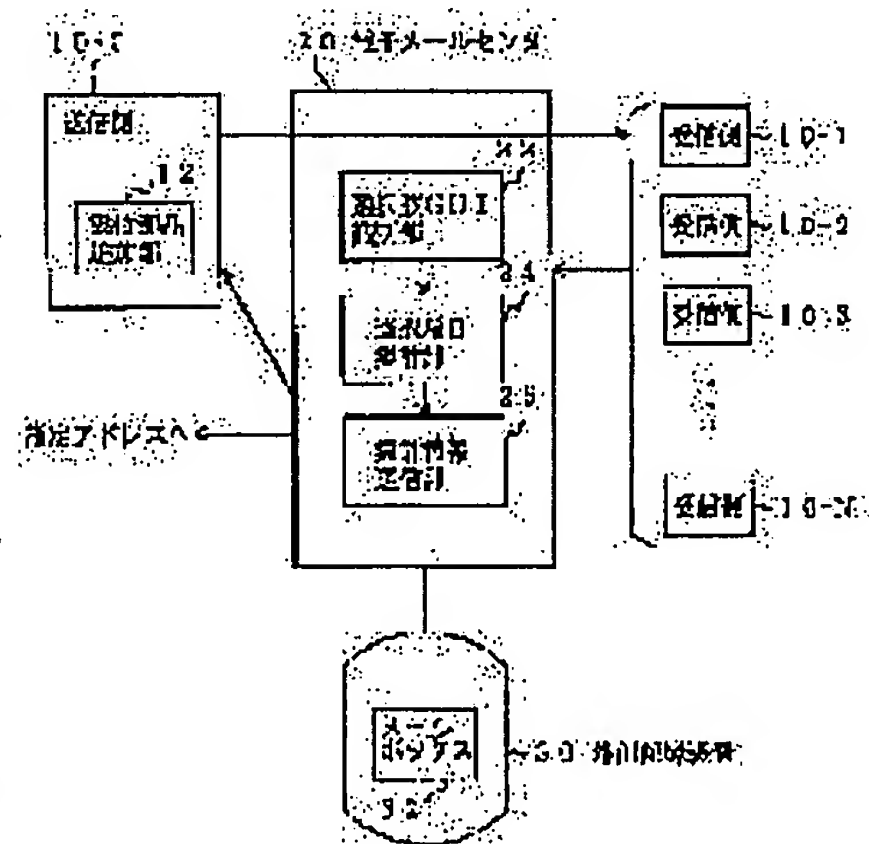
(22)Date of filing : 11.08.1997

(72)Inventor : TERAOKA YOSHIHIRO  
SHUDO TAIZO  
KAWABUCHI SATOSHI  
UNO YASUTADA(54) METHOD AND DEVICE FOR ELECTRONIC MAIL TOTALIZING AND RECORDING  
MEDIUM WHERE ELECTRONIC MAIL TOTALIZING PROGRAM IS RECORDED

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To perform efficient and accurate operation when an electronic mail is used by discriminating and totalizing the contents of return mails to electronic mails at an electronic mail center and transferring the results to a specific address.

SOLUTION: The electronic mail center 20 discriminates selection items of check boxes of choices GUI attached to return mails by a choice graphical user interface(GUI) discrimination part 22 when the return mails from reception sides 10-1 to 10-N arrive at the main box of the sender, totalizes the numbers of, for example, 'YES' and 'NO' and the answerer addresses by the discriminated selection items to generate a list by a selection item totalization part 24, and sends the totalization information to the address that the sender specifies by a totalization information transmission part 26. The return mails themselves are sent to a transmission side 10-0. Further, when the transfer destination mail address of the totalization information is not specified specially, the mail of the totalization information is also sent to the transmission side 10-0 as well as the return mails.



BEST AVAILABLE COPY

## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of  
rejection]

Best Available Copy

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

**Best Available Copy**

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-66158

(43)公開日 平成11年(1999) 3月9日

(51)Int.Cl. <sup>8</sup>	識別記号	F I
G 0 6 F 17/60		G 0 6 F 15/21 Z
3/14	3 4 0	3/14 3 4 0 A
13/00	3 5 1	13/00 3 5 1 G

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全 5 頁)

(21)出願番号 特願平9-216875

(22)出願日 平成9年(1997) 8月11日

(71)出願人 000004226

日本電信電話株式会社

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号

(72)発明者 寺岡 良浩

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本  
電信電話株式会社内

(72)発明者 首藤 泰三

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本  
電信電話株式会社内

(72)発明者 川淵 聡

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本  
電信電話株式会社内

(74)代理人 弁理士 鈴木 誠

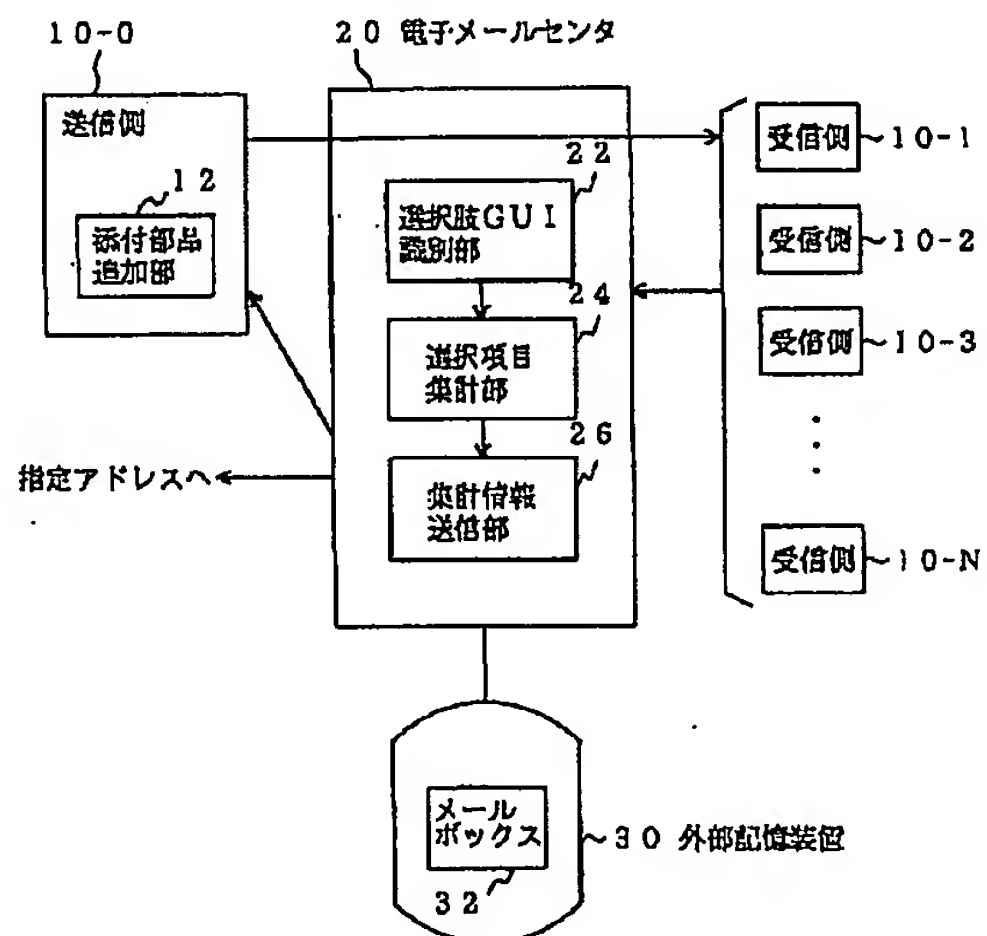
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 電子メール集計方法、電子メール集計装置及び電子メール集計プログラムを記録した記録媒体

(57)【要約】

【課題】 送信者が多数の受信者に対して返信要求付き電子メールを送信する場合、それに対する受信者からの返信メールの収集をメールセンタで自動的に処理可能とする。

【解決手段】 送信側は、チェックボックスなどの選択肢G U Iのスタンプを添付した電子メールを送信し、受信側は、該電子メールの選択肢G U Iのチェックボックスをクリックして返信し、メールセンタは、各受信側から到来する返信メールのチェックボックスの内容の識別・集計を行い、その集計結果を送信側指定のアドレスへ自動転送する。



Best Available Copy

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 電子メールセンタを介して、送信側と受信側の間で電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、送信側から複数の受信側へ返信要求の電子メールを送信し、これに対する受信側からの返信メールを集計する方法であって、送信側は、選択肢G U Iにより選択可能な項目を添付した電子メールを送信し、受信側は、前記電子メールに添付された選択肢G U Iの選択項目を選択して返信メールを返送し、電子メールセンタは、前記返信メールに添付された選択肢G U Iの選択項目を識別して、該選択項目を集計し、該集計結果を送信側の指定するメールアドレスに送信することを特徴とする電子メール集計方法。

【請求項2】 電子メールセンタを介して、送信側と受信側の間で電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、送信側から複数の受信側へ送信される選択肢G U Iにより選択可能な項目を添付した電子メールに対する受信側からの返信メールを集計する装置であって、返信メールに添付された選択肢G U Iの選択項目を識別する手段と、前記識別した選択項目を集計する手段と、前記集計結果を送信側の指定するメールアドレスに送信する手段とを有することを特徴とする電子メール集計装置。

【請求項3】 電子メールセンタを介して、送信側と受信側の間で電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、送信側から複数の受信側へ送信される選択肢G U Iにより選択可能な項目を添付した電子メールに対する受信側からの返信メールを集計するための電子メール集計プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体であって、返信メールに添付された選択肢G U Iの選択項目を識別するプロセスと、前記識別した選択項目を集計するプロセスと、前記集計結果を送信側の指定するメールアドレスに送信するプロセスとを有することを特徴とする記録媒体。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、電子メールシステムに関し、詳しくは、送信者が複数の受信者に対して、選択肢G U I (Graphic User Interface) により選択可能な項目を添付したメールを送信して、それに対する受信者の返信メールの選択項目の内容を識別、集計する電子メール集計方法及び装置、更に、その電子メール集計プログラムを記録した記録媒体に関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来、例えば、結婚式の出欠案内を電子メールを使って行う場合、出欠確認文書を記載した招待状の電子メールを作成して、指定した受信者に対して送信し、結婚式への出欠に関しては、送信者が受信者から

の返信メールの内容をすべて確認して出欠の集計を行い、結婚式披露宴会場へ該集計結果を転送して会場の予約を行うのが一般的であった。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記従来の技術では、大人数の受信者に対して電子メールを送信し、その出欠を確認しなければならない場合、送信者の不注意によるミスなどにより、集計結果に不確実さが生じてくるうえ、集計のための作業時間の消費が大きいという問題があった。

【0004】本発明の目的は、上記従来技術の問題点を鑑み、送信者は電子メールに選択肢G U Iのスタンプを貼り付けて送信するだけで、電子メールセンタにおいて、返信メールに対して自動的に選択肢G U Iのチェックボックスに記載されている内容の識別・累計を行い、その一覧等を指定のメールアドレスへ転送するようにして、集計の手間、時間を省き、かつ正確に集計する方法及び装置、さらには、そのプログラムを記録した記録媒体を提供することにある。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、本発明の電子メール集計方法では、電子メールセンタを介して、送信側と受信側の間で電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、送信側は、複数の受信側へ、選択肢G U Iにより選択可能な項目を添付した電子メールを送信し、各受信側は、前記電子メールに添付された選択肢G U Iの選択項目を選択して返信メールを返送し、電子メールセンタは、前記返信メールに添付された選択肢G U Iの選択項目を識別して、該選択項目を集計し、該集計結果を送信側の指定するメールアドレスに送信することを特徴とする。

【0006】また、本発明の電子メール集計装置は、電子メールセンタに具備されて、返信メールに添付された選択肢G U Iの選択項目を識別する手段と、前記識別した選択項目を集計する手段と、前記集計結果を送信側の指定するメールアドレスに送信する手段とを有することを特徴とする。

【0007】また、電子メール集計プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、返信メールに添付された選択肢G U Iの選択項目を識別するプロセスと、前記識別した選択項目を集計するプロセスと、前記集計結果を送信側の指定するメールアドレスに送信するプロセスとを有することを特徴とする。

## 【0008】

【発明の実施の形態】以下、図面を用いて本発明の実施の形態を説明する。図1は本発明の実施形態のブロック構成図である。図1において、10-0~10-Nは利用者端末、20は電子メールセンタ、30は外部記憶装置である。以下では、端末10-0を送信側、端末10-1~10-Nを受信側とする。



【0009】送信側10-0は、電子メール送信時に、チェックボックスなどの選択肢GUIにより選択可能な項目を指示する複数種類のオブジェクト（スタンプ）を当該電子メールに添付する添付部品追加部12を有する。電子メールセンタ20は、受信側からの返信メールに添付された選択肢GUIのチェックボックスの選択項目を識別する選択肢GUI識別部22、該選択肢GUI識別部22で識別した選択項目を集計・累計する選択項目集計部24、及び、該選択項目集計部24で集計した情報を送信者が指定したメールアドレスへ送信する集計情報送信部26を有する。該電子メールセンタ20は、さらに外部記憶装置30を有する。該外部記憶装置30には、あらかじめ各利用者のメールボックス32が設定されており、該メールボックスを介して電子メールの送受信が行われる。

【0010】以下に図1の動作を説明する。送信側10-0は、電子メールを送信する際に、添付部品追加部12において、該電子メールに、メール本文に加えて「YES」及び「NO」等のチェックボックスなどの選択肢GUIにより選択可能な項目を指示するオブジェクト（スタンプ）を添付する。その際、必要なら集計情報の転送先メールアドレスも指定する。図2に、選択肢GUIのスタンプ付き送信メールの具体例を示す。

【0011】送信側10-0から送信された選択肢GUIのスタンプ付き送信メールは、電子メールセンタ20を介して、それぞれ受信側10-1～10-Nに送付される。受信側10-1～10-Nでは、受信されたメールに添付されている選択肢GUIの「YES」あるいは「NO」等のチェックボックスをクリックするなどして項目を選択し、返信メールを電子メールセンタ20へ返送する。図3に、図2の送信メールに対する返信メールの具体例を示す。

【0012】電子メールセンタ20は、受信側10-1～10-Nからの返信メールが送信者のメールボックスに届くと、選択肢GUI識別部22において、返信メールに添付されている選択肢GUIのチェックボックスの選択項目を識別し、選択項目集計部24において、該識別した選択項目ごとに、例えば「YES」及び「NO」の数と返信人アドレスを集計して、一覧表等を作成し、集計情報送信部26において、該集計情報を送信者の指定するアドレスに送信する。なお、返信メール自体は送信側10-0に送信するようにする。また、集計情報の転送先メールアドレスが特に、指定されていない場合は、返信メールと同様に、集計情報のメールも送信側10-0に送信するようにする。

【0013】電子メールセンタ20では、送信側の選択肢GUI付き送信メールに対する受信側からの同選択肢GUI付き返信メールがある都度、あるいは、あらかじめ定めた一定の期間ごとに、上記集計処理を実行し、その集計結果を指定のアドレスまたは送信側に送信する。

図4に、電子メールセンタ20での集計処理の具体例を示す。

【0014】以上、本発明の一実施形態について説明したが、図1の電子メールセンタ20の選択肢GUI識別部22、選択項目集計部24及び集計情報送信部26の各処理は、まとめて電子メール集計プログラムとして実現可能である。図5は、該電子メール集計プログラムの概略処理フローを示したもので、選択肢GUIのチェックボックス付き返信メールを受信するプロセス110、該返信メールに添付された選択肢GUIのチェックボックスの選択項目を識別するプロセス120、該選択項目を集計・累計し、一覧表等を作成するプロセス130、及び、該集計結果を送信側の指定するメールアドレスに送信するプロセス140からなる。

【0015】該電子メール集計プログラムは、FDもしくはCD-ROM等の記録媒体にコンピュータで読み取り可能な形式で記録し、販売してもよい。この記録媒体に記録された電子メール集計プログラムを計算機（電子メールホストサーバ）にインストールすると、図1の実施形態での使用が可能となる。

【0016】

【発明の効果】以上、説明したように、本発明によれば、電子メールセンタを介して、送信側と受信側の間で電子メールを送受信する電子メールシステムにおいて、送信側から送信する電子メールにチェックボックスなどの選択肢GUIのスタンプを添付し、電子メールセンタにて、該電子メールに対する返信メールの内容の識別・集計を行い、その結果を指定のアドレスへ転送することによって、従来のように送信者が返信メールを集計・累計するという煩雑な作業をしなければならない問題を解決でき、電子メールを利用した場合の効率的かつ正確な作業を行うことが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態のブロック構成図である。

【図2】本発明による送信メールの具体例を示す図である。

【図3】本発明による返信メールの具体例を示す図である。

【図4】本発明による返信メールの集計処理の具体例を示す図である。

【図5】本発明による電子メール集計プログラムの処理フローの一例を示した図である。

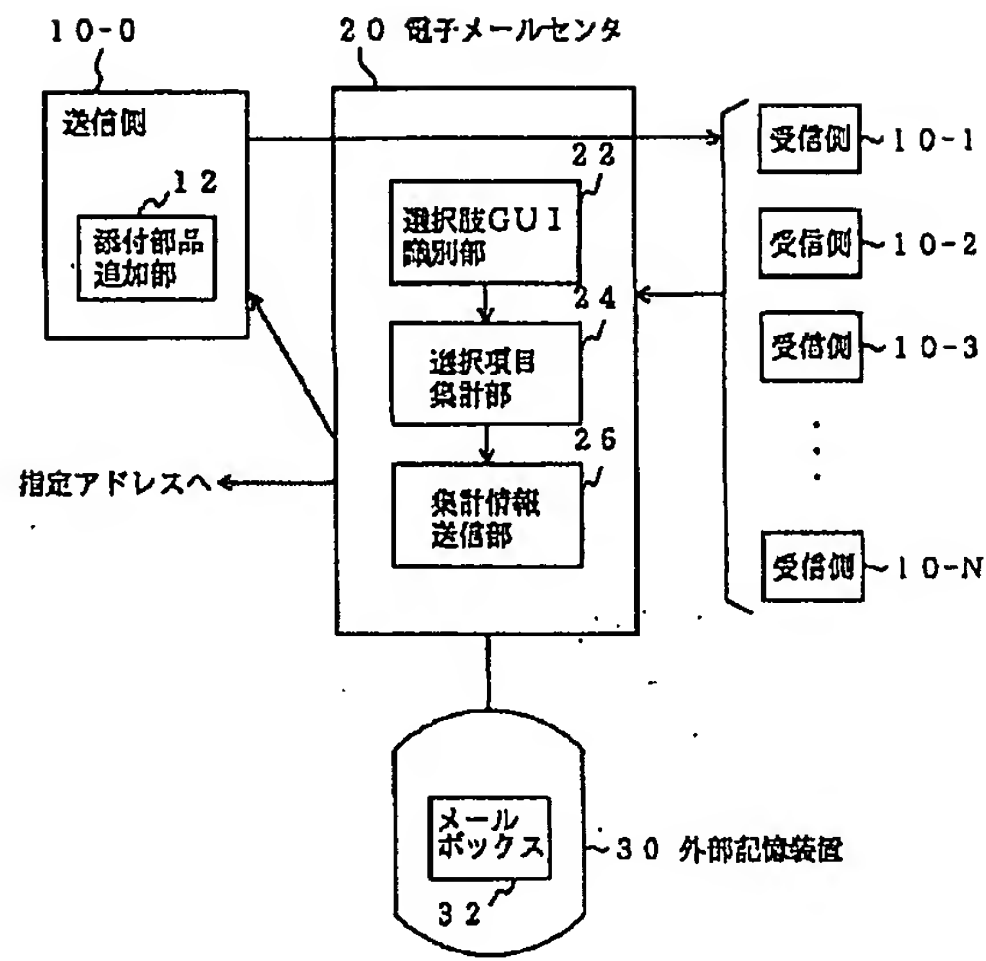
【符号の説明】

10-0	送信側
10-1～10-N	受信側
12	添付部品追加部
20	電子メールセンタ
22	選択肢GUI識別部
24	選択項目集計部
26	集計情報送信部

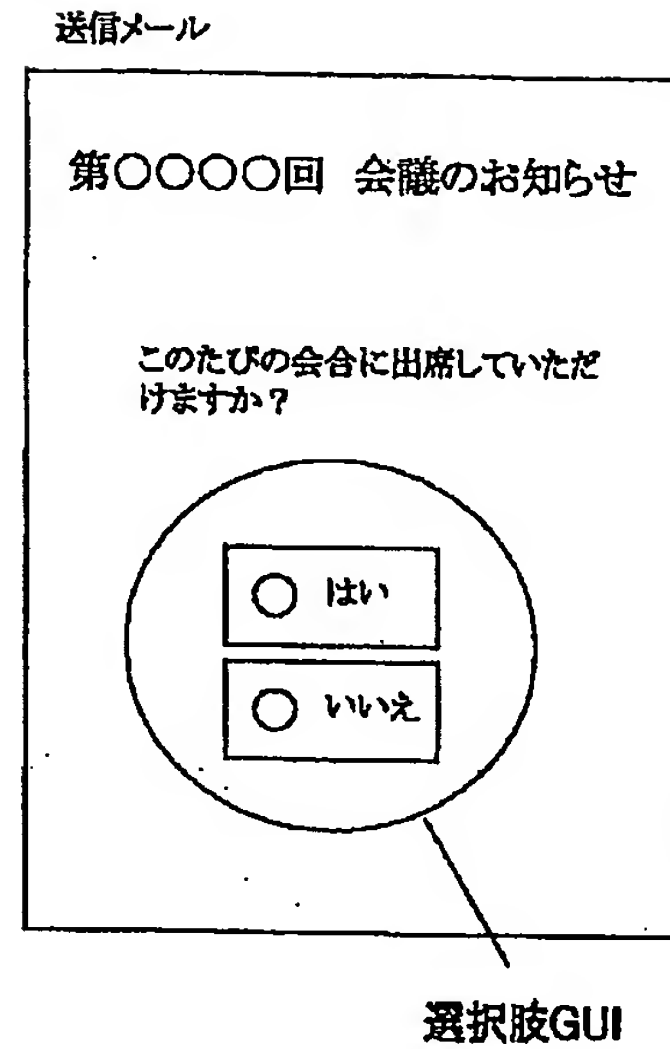
## 30 外部記憶装置

## 32 メールボックス

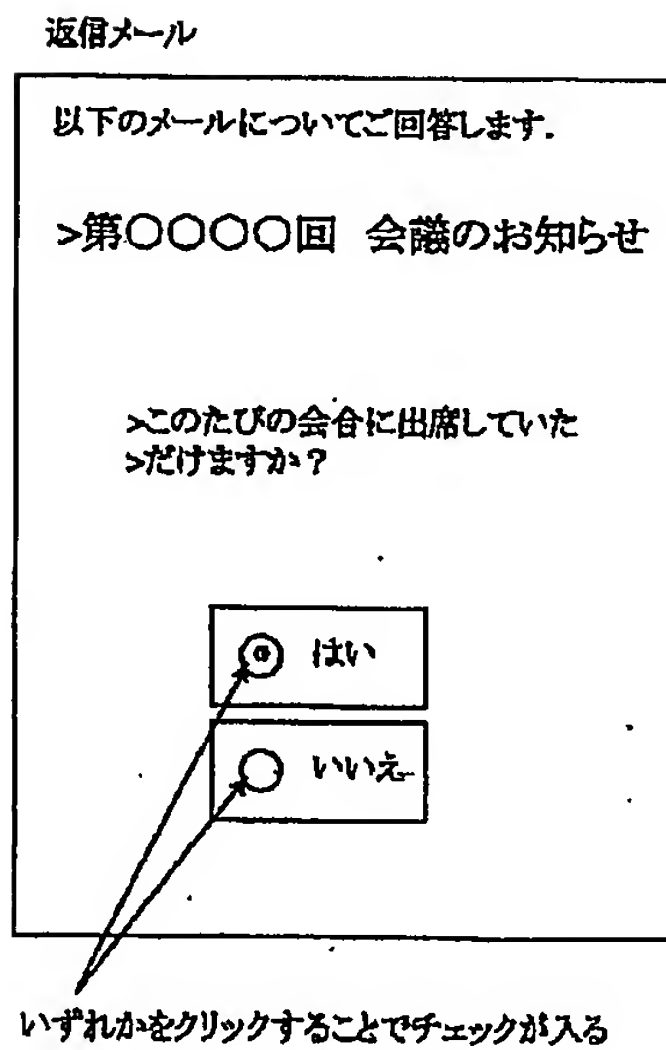
【図1】



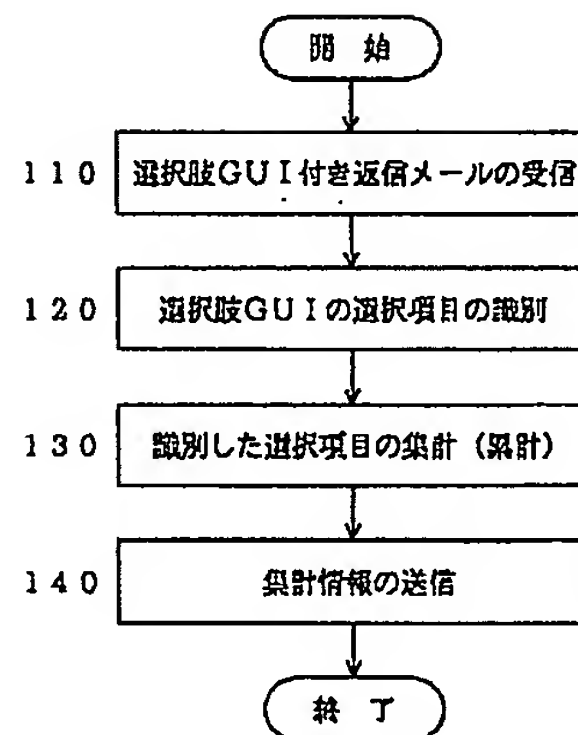
【図2】



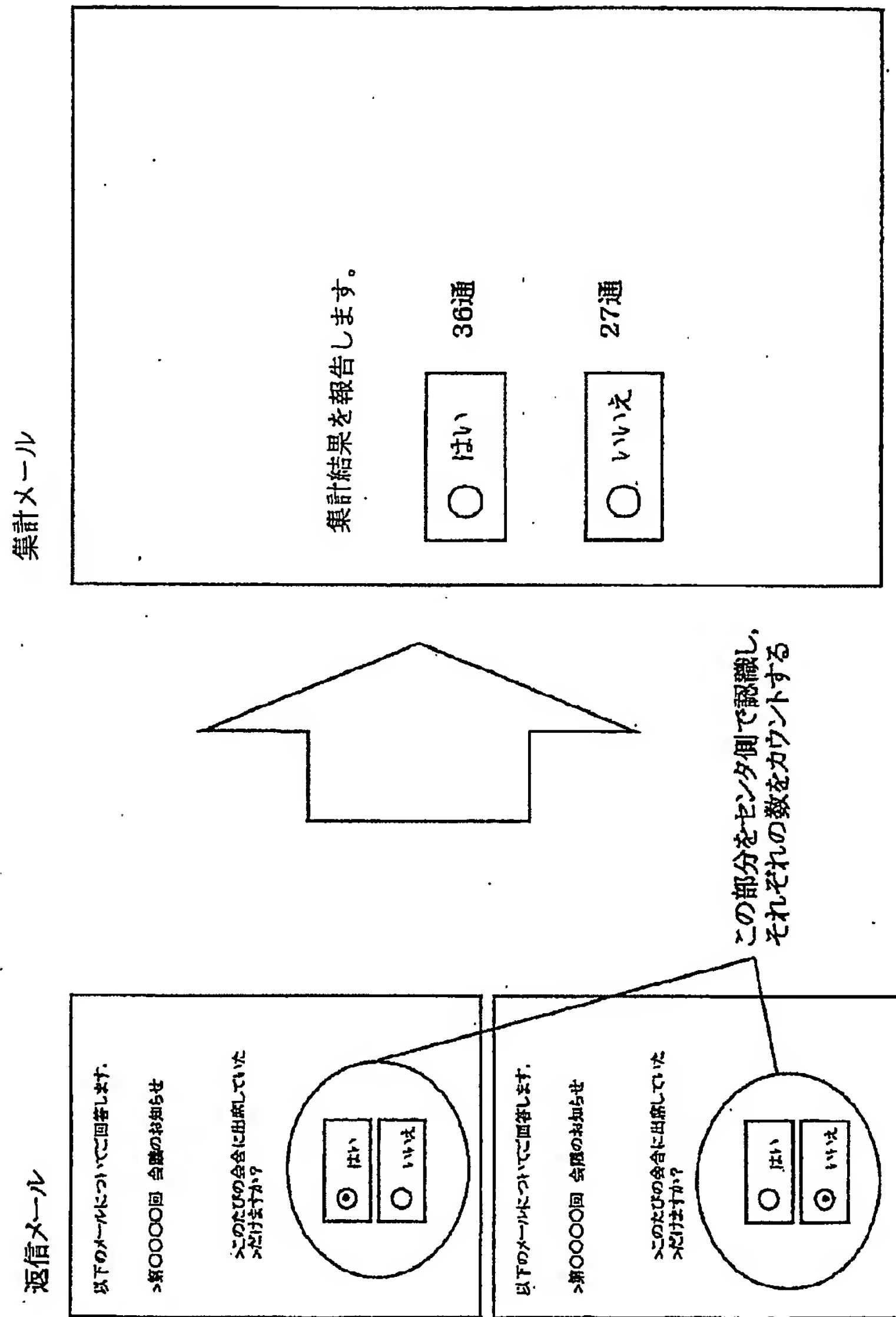
【図3】



【図5】



【図4】



フロントページの続き

(72)発明者 宇野 泰忠  
 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本  
 電信電話株式会社内

Best Available Copy